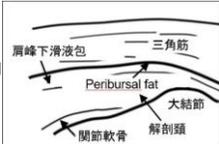
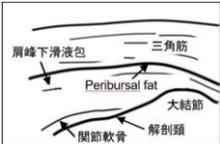
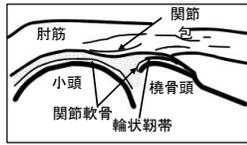
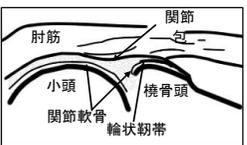
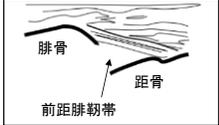
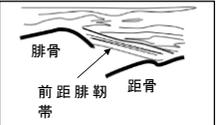


入門 運動器の超音波観察法 実技編 プローブ走査を中心に
 (第1版第1刷: 2018年1月10日発行)
 正誤表

この度は、上記書籍をご購入くださり誠にありがとうございました。
 以下の箇所に関して誤りがございましたので、ここに訂正するとともに深くお詫び申し上げます。

2018年2月16日更新

頁	行	誤	正
21	図33 右下 図内		「解剖頸」を示す矢印の位置を下方へ変更 
35	図19⑤ 図内	前⇨後	後⇨前
38	図23	④外側上顆上部より5~10mm遠位でのプローブ位置。	④右内側上顆、肘頭でのプローブ位置。
45	図36⑦ 図内		「関節包」を示す矢印の位置を下方へ変更 
86	図19	③④プローブの位置 (赤枠, A (図17③) からBに移動)	③④プローブの位置 (赤枠, A からBに移動)
95	下から1行目	膝蓋骨底	大腿骨
97	2行目	分離膝蓋骨	分裂膝蓋骨
98	2行目	膝関節を屈曲し脱力させる	膝関節を伸展または屈曲し脱力させる
105	図35 図内	近位部, 遠位部	近位部→遠位部, 遠位部→近位部
106	2行目	MCL深層線維であるMFLが描出される	MCL深層線維であるMTLが描出される
106	下から3行目	遠位部 (図39, 42 ①, ②) では、皮下組織の深層にMCLが扁平かつやや高エコー像で描出され、最深層では、MMが境界不明瞭な等エコー像と高エコー像の混在した画像で描出される (図42 ③, ④)。	遠位部 (図39, 42 ①, ②) では、最深層に脛骨内側顆が山型の線状高エコー像で描出され、その浅層中央から後方を覆うようにMCLが扁平かつやや高エコー像で描出される (図42 ③, ④)。
115	10行目	近位部では、皮下組織の深層に～	内側部では、皮下組織の深層に～
136	図14② 図内		「前距腓靭帯」を示す矢印の位置を上方へ変更 
139	図21① 図内	前方⇨後方	後方⇨前方
162	図39② 図内	外側⇨内側	内側⇨外側